

家族の一員として自覚を持たせるには 指導のためのプログラム

< 展開例 >

1. 指導の機会

中学校 学年保護者会

2. 対象学年等

中学校 第1学年 保護者

3. ねらい

子どもの心の成長の土台は家族、家庭にあることを再認識させ、子どもに家族の一員として自覚を持たせるための具体的な内容を考える。

(1) 題材 心の成長と家族

(2) 展開

時配	指導の流れ	指導上の留意点
5	<p>1 導入</p> <p>○小学生から中学生にかけ大きく変化する心の成長の土台は家族、家庭にあることにふれながら、ワークシートに記入する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><ワークシート例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな時に挨拶をしていますか？ (内容) ・しない時はありますか？ (場面) ・どんな手伝いをさせていますか？ (内容) ・お子さんの話を最後まで聞いていますか？ ・どんな時に聞き流していますか？ (場面・理由) <p style="text-align: right;">など</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>子どもに家族の一員として自覚を持たせるには</p> </div>	<p>○筆記用具を準備する。</p> <p>○各学校の実情に合わせてプリントを作成し、数多く回答できるよう、記入例をあげるなど工夫をする。</p>
15	<p>2 展開</p> <p>○会話体験、子どものお手伝い状況から家族のあり方を考える</p> <p>(1) 会話体験をし、感想を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶を無視する。 ・話を途中でできりあげる。最後まで聞く。 <p><感想のポイント></p> <p>○無視されたり、話を中断されたりした時の気持ちを考える。</p> </div>	<p>○隣の席の方と会話しやすいよう事前に座席の配列を工夫する。</p> <p>○全員が体験できるよう配慮する。</p> <p>○会話をすることで気持ち(心)が安心することを体験させる。</p>

(2) 子どもの手伝いについて話し合う。

<例>

- ・決まった手伝い内容があるか？
- ・手伝いしやすい内容、継続しやすい内容は？
- ・手伝いをさせる工夫は？

5

3まとめ

(1) 家庭教育支援資料「心の成長と家族」を配布し、子どもに家族の一員として自覚させるためのポイントについてまとめる。

<ワークシート記入例>

- ・毎日子どもに「 」と声をかける。
- ・会話では「 」に気をつける。
- ・子どもに「 」の手伝いをさせ、ありがとう！助かったわ！お疲れ！と声をかける。
- ・心の成長に向けて「 」の体験をさせる。

<子どもに家族の一員として自覚させるために>

- ・普段からの家族の会話（会話の長短にかかわらず声かけ）をすることは大切である
- ・子どもの心の成長の土台は家族、家庭にある
- ・お手伝いなど家族での仕事分担について話し合う など

○自校の子どものお手伝い状況を調査した資料を用意する。

○例えば、別紙資料1の「家族の役割確認票」を使用し、家族の仕事分担について具体例を示す。

○家庭教育支援資料「心の成長と家族」の内容については簡単に説明を加える。

○子どもに家族の一員として自覚させるためのポイントを伝え、ワークシートに記入させる。

○親の都合で子どもとかかわっていることが多いことに気づかせる。

家族の役割確認票

兄 1 長男

例：兄 2

役割チャート

* 下記欄に該当する家族がない場合は余白に記入

* 下記欄に該当する仕事・役割がない場合は余白に記入

	仕事・役割	私	母	父	妹 1	姉 1	弟 1	兄 1	祖母	祖父										
1	家族のまとめ役																			
2	取り持ち役																			
3	苦情の聞き役																			
4	躰担当																			
5	規則制定者																			
6	全責任者																			
7	家族外食企画者																			
8	食品買い出し																			
9	献立係																			
10	調理係																			
11	飲み物担当																			
12	配膳係																			
13	下膳係																			
14	皿洗い																			
15	ゴミ処理																			
16	食後の清掃																			
17	屋外清掃係																			
18	共有部屋掃除係																			
19	トイレ掃除係																			
20	洗濯係																			
21	自分の部屋片づけ																			
22	小さい子の面倒係																			
23	おやつ用意担当者																			
24	使い走り																			
25	真実を話す人																			
26	助けになる人																			
27	理解してくれる人																			
28	アイデアを出す人																			
29	話し合う人																			
30	幸福な人																			
31	罰する人																			
32	周りを味方につける人																			
33	計算高い人																			
34	人と交わらない人																			
35	悩める人																			
36	被害者・犠牲者																			
37	叱る人																			
38	家計費を稼いでいる人																			
39	もめ事を仲裁する人																			
40	朝食係り																			
41	夕食係り																			
42	家計の経理担当																			
43																				
44																				
45																				

役割 主○ 副△

自分の役割を記入した後、家族の役割も記入

記録日 令和 年 月 日